

ISSN : 0915-8804

三重大学附属図書館報「学塔」

# gakuto

\*学塔\*

2012.Spring

No.128



特  
集

2012年度 図書館改修工事  
図書館のおとなりさん 環境・情報科学館って  
どんなところ?

From Students  
書庫を活用しよう

ブックロウのPick Upコーナー!!

図書館ツアーアイ

これだけは読んでおきたい

各学部の先生からの  
オススメ本

特集  
I

# 2012年度 図書館改修工事

大学図書館の機能には、研究支援機能、学習・教育支援機能、地域貢献機能があります。今回の改修によって、学習・教育支援機能のさらなる充実を目指します。

エリア拡大!  
環境・情報科学館と連結!  
閲覧席増設!



完成!

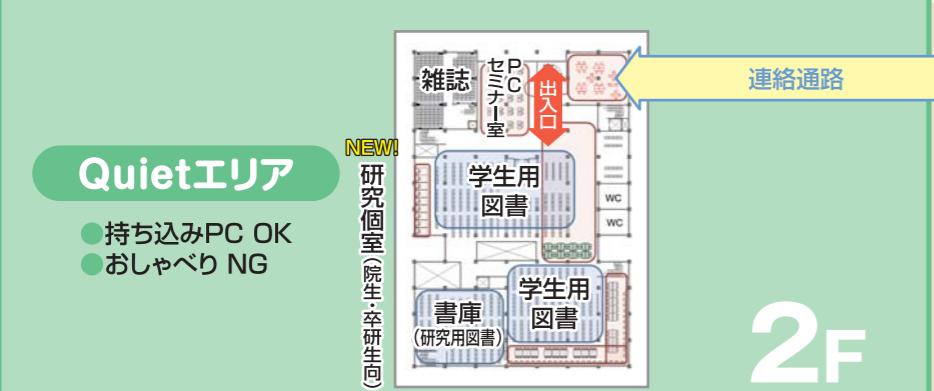
2013年4月



3F



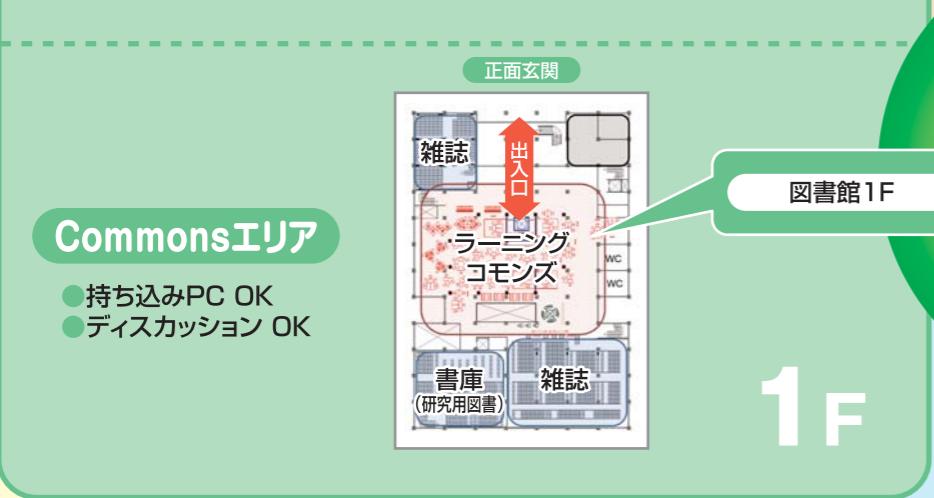
環境・情報科学館2F



2F



環境・情報科学館2F  
ラーニング  
コモンズ



1F



十字校舎1F

最新情報は  
図書館ホームページを  
ご覧ください



第Ⅱ期

2012年10月～2013年3月

	第Ⅰ期	第Ⅱ期
学生用図書	○	○
参考図書	○	○
書庫内図書	×	×
新着雑誌	○	○
雑誌(～1983年)	○	×
(1984年～)	×	×

休館

第Ⅰ期

9月

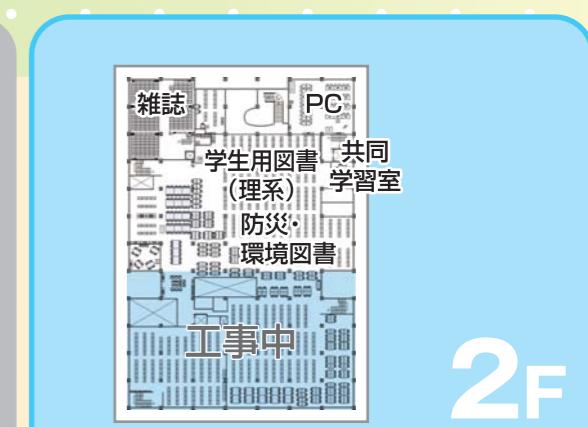
2012年4月～8月



2F



1F



2F



1F

特集  
I

特集  
II

図書館のおとなりさん

# 環境・情報科学館ってどんなところ?



3階:PBL演習室



屋上:屋上ウッドデッキ

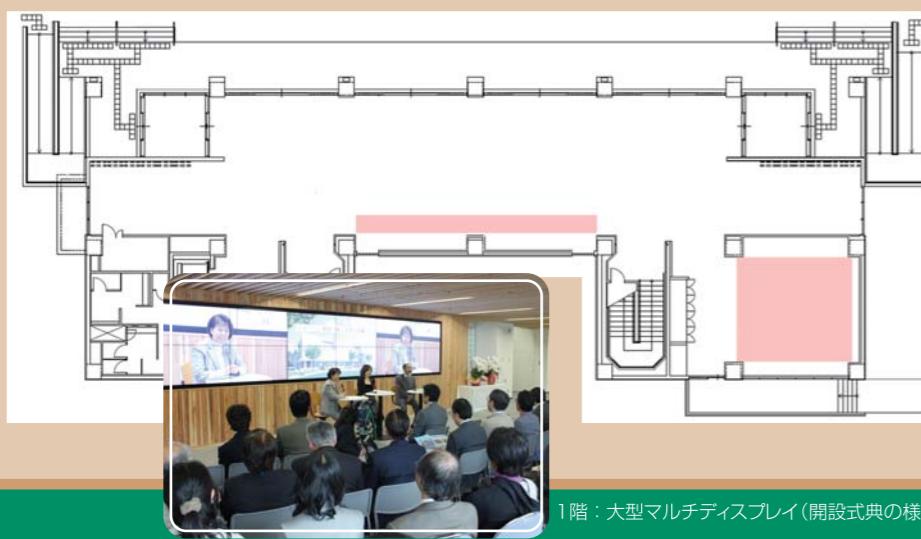
スマートボード  
という  
新しい電子黒板が  
19台あります。

教室の  
壁は一面が  
ホワイトボードに  
なっています。

多様な情報資源や  
相互交流によって、  
情報を共有したり、  
新しい知識を創造したり  
してください。



2階:少人数用ワークステーション+PCステーション



1階は、  
環境教育や研究・地域コミュニティ  
との交流スペース

- 大型マルチディスプレイ
- 環境管理推進センター  
支援室

1階:大型マルチディスプレイ(開設式典の様子)

1 F



1階:展示ホール(開設式典の様子)

さまざまな  
映像や画像を  
大画面で見ることが  
できます。

地域  
コミュニティとの  
交流プラット  
フォーム

ソーシャル・スペース  
には、すわり心地のよい  
ソファやベンチも  
あります。

環境や  
研究活動に関する  
情報を発信  
します。

就職支援に  
関する情報を提供  
するコーナーも  
あります。

2013年4月に  
図書館とつながります。//

語学の辞書、  
プレゼンやレポート  
作成に関する本、  
三重県に関する本も  
あります。



2階は、  
全面が  
ラーニング・コモンズ

- グループ学習のエリア
  - PCステーション
  - ソーシャル・スペース
- 2階全体で、112席  
コモンズは「共有空間」という意味

2階:ソーシャルスペース

2 F



いすやテーブル、  
ホワイト・ボードは  
可動式です。  
自分で学習空間を  
デザインできます。

授業、  
グループでの勉強会  
PCステーションなどで、  
20台のコンピュータを  
利用できます。  
無線LANも利用  
できます。

パスファインダーや  
学習のためのガイドも  
利用できるよう  
になります。

2階と3階では、  
PCステーション  
以外で  
飲食できます。

特  
集  
II

特  
集  
II

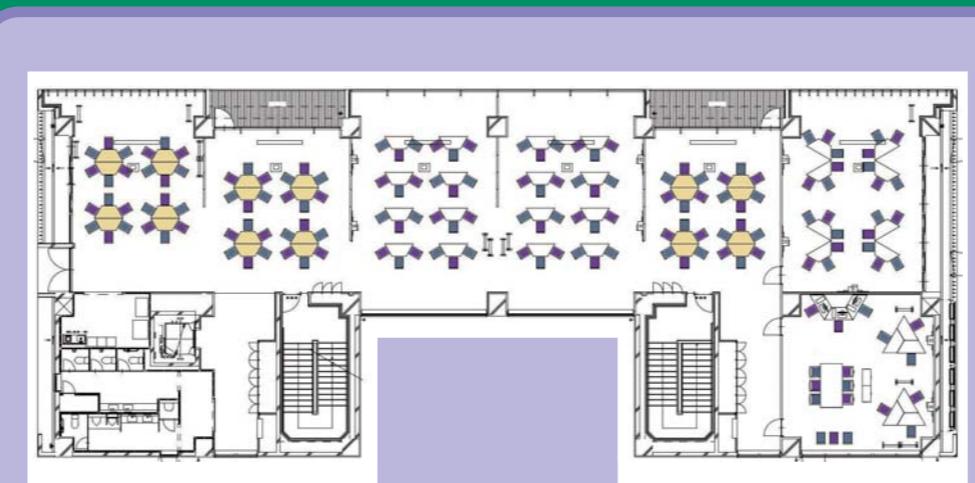
3 F

3階は、  
廊下でつながっている  
オープン・スクール形式の教室

- 授業  
課外活動その他の活動

1教室には、25~50席・3階全体で、162席  
各教室には、プロジェクターと大型の  
スクリーンを完備

テーブルは台形なので、  
いろいろな形に  
組んでみよう!





# ブッククロウの Pick Up コーナー!!

Pick  
Up!

図書館のホームページ  
<http://www.lib.mie-u.ac.jp/>  
から Check it out !!

## 図書館ツアーを実施します！

4月  
11日・13日・16日

開催時間 12:15~12:45

内 容 図書館の各スペースやサービスの紹介

集合場所 附属図書館玄関ホール

下記の授業を受講する方は、別の日程で図書館ツアーに参加していただきます。

- 「4つの力」スタートアップセミナー(教育学部、医学部、工学部、生物資源学部)
- 文化学科スタートアップセミナー:オリエンテーションセミナー(人文学部文化学科)
- 法律経済学科スタートアップセミナー:オリエンテーションセミナー(人文学部法律経済学科)

皆さまのご参加をお待ちしています!



これだけは読んでおきたい!!  
各学部の先生からのオススメ本

## READING LIST

人文学部 古瀬 啓之先生

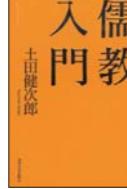


大江健三郎 著  
『新しい文学のために』

岩波書店  
[所在] 図・開架・PB  
[請求記号] 901/O 18

文学作品に触れる機会は、幼少期から少なからずあったが、文学の創られ方、ならびにそれを「読む」という行為そのものについて初めて考えたのは、本書を通してであった。ロシア・フルダリズムの文学理論を用いながら名作を分析し、かつ紹介するその内容は、私の狭く閉ざされていた読書の世界を大きく開くことになった。19歳の時に読んだ本書は現在も私の読書の基礎となっている。

教育学部 松本 昭彦先生



土田健次郎 著  
『儒門教』

東京大学出版会  
[所在] 図・開架・図書  
[請求記号] 124/Ts 26

儒教の概説書である。著者が大学で講義する際に適当な概説書がなかったため、自ら著したものである。大学での「教科書」と言えるだろう。といふといきなり読む気がしなくなるかもしれない。しかし、確かに血湧き肉躍る面白さはないが、中国の現在に至るまでの文化のバックボーンにある「儒教」というものを、概略的に押さえようとするには、最も新しく、時間・空間的に広く自己配りの効いたわかりやすい概論である。

医学部 浦川 加代子先生



鈴木秀子 著  
『死にゆく者からの言葉』

文芸春秋  
[所在] 図・開架・図書  
[請求記号] 915.9/Su 96

あなたも、私も、「死にゆく者」である。この本は、修道院の階段から転落して臨死体験をした著者が、不思議な導きによって、死を目前にした人たちと一緒に時間を過ごすようになり、その真摯なやりとりを16編のお話にまとめたものである。読んでみると、気がかかると思うが、「お話し」「愛」にあふれている。簡潔な無駄のない文章から、著者の深い知性と信仰に裏打ちされた無条件の愛があふれて、今までに命つきようとしている人たちを、生き生きと蘇らせ、読む人のこころに忘れられない人として刻みつける。

工学部 畠 浩一先生



黒川信重 著  
『オイラー、リーマン、ラマスマン: 時空を超えた数学者の接点』

岩波書店  
[所在] 図・開架・図書  
[請求記号] 413.5/Ku 74

天才ガウスの名言、「数学は科学の女王であり、数論は数学の女王である。」を実感できる1冊。本書は、大学初学年で学ぶ無限級数では触れられなかった不思議な級数(ゼータ関数ζ(s))の平易な解説書である。現実なのか虚構なのか、深遠な自然の神祕を垣間見られる。エルマーの最終定理、ポアンカレ予想が解決された現在、本書を切っ掛けに“リーマン予想”に挑戦してみてはいかが?

生物資源学部 奥村 克純先生



佐々木裕之 著  
『エビジェネティクス入門: 三毛猫の模様はどう決まるのか』

岩波書店  
[所在] 図・開架・図書  
[請求記号] 463.8/Sa 75

遺伝子は同じでも生物には様々な外見や個性がある。これにはDNAの配列を変えずに遺伝子の働きを調節するエビジェネティクスが大きく寄与している。エビジェネティクスは、がんや生活習慣病にも関係し、現在、先端生命科学の最もホットな領域である。本書は、エビジェネティクス研究の第一人者が、三毛猫やアサガオの模様など具体例で解説した文系の人にもわかる読み物的入門書である。

共通教育 山田雄司先生



河合祥一郎 編  
『幽霊学入門』

新書館  
[所在] 図・開架・図書  
[請求記号] 147/Y 99

幽霊は存在するのかしないのか。これは洋の東西を問わず、長い間問われ続けてきた問題です。本書ではさまざまな国で幽霊がどのようにとらえられてきたのか紹介されています。人は必ず死にますが、死後の世界はどうなっているのか誰にもわかりません。そのとき、死後の世界を知りたいという想像力が幽霊を造りだしたのではないかでしょうか。幽霊を通じて文化を比較する興味深い書です。

# From Students

## 三重大学図書館



## 書庫を活用しよう

書庫には、修士論文・博士論文や  
先生方が研究に使われた資料などが沢山あります。

書庫内図書利用について、次の2通りがあります。



### ① ガイダンスを受けて直接、書庫の中に入る方法

ガイダンスは30分程度。  
実際に書庫内を回りながら  
説明を受けます。

優しく、  
丁寧に教えて  
もらえます。



ガイダンス終了後、入庫許可シールがもらえます。  
次回の利用時には、この入庫許可シールを貼った学生証  
と書庫の鍵とを交換の上、書庫に入ることができます。  
(参考カウンターにて受付)

ガイダンスの開催日時は決められていないので、まずは参考カウンターまで。

### ② 図書館スタッフが出納する方法

参考カウンターで行っています。  
必要事項を記入して、申し込みをしてください。



書庫内には約40万冊の本があります。  
先輩方の論文や、先生方が寄贈してくださった本まで…  
そこにはレポートや卒論などに役立つものが  
眠っているかもしれません。  
一度覗いてみては…

※このページはインターンシップの一環で山口さんが原案を作成しました。ありがとうございました。

## 図書館からの質問

①簡単な自己紹介をお願いします。

②印象に残った仕事、おもしろかった仕事があれば教えてください。

③図書館の仕事を体験して、これまで持っていた図書館のイメージと違っていたところがあれば教えてください。

④感想をお願いします。



①生物資源学部1年山口莉穂です。

環境や食品分野に興味があります。

②・広報に関する仕事。今回のインターンシップで、広報誌の1ページを作成する体験をしました。人に興味をもってもらえるか、わかりやすい内容を考えることは大変難しく、1ページつくるのに、とても時間がかかりました。

・書庫の本を整理する仕事。初めて書庫の中を見させてもらって、その規模の大きさに驚かされました。そのような中でも確に本を棚にしまっているスタッフさんが印象に残っています。

③今まで図書館の仕事といえば、本の整理と貸出・返却しか思い浮かびませんでした。なので最初はスタッフさんの数を見て「なぜこんなにもいるのか」と疑問に思いました。しかし、この体験を通して、情報リテラシーやリポジトリなど、私達の見えない所で多くのスタッフさんが勉強の支援をして下さっている事を知りました。

④今まで、複雑でわかりにくかったILLなどの様々な機能を知ることができたので、今後は図書館をより活用していくと思いました。2日間という短い間でしたが、とても有意義に過ごせました。ありがとうございました。



## 展示図書コーナー新着図書

(2011年1月～12月発行分)

- 麻野雅子 人文学部教授／『移民と政治：ナショナル・ポピュリズムの国際比較』  
河原祐馬,島田幸典,玉田芳史編,昭和堂 2011.01 [311.6/I 47]
- 小川眞里子 人文学部教授／『ダーウィンの世界：ダーウィン生誕200年：その歴史的・現代的意義』  
学術会議叢書：17木村忠昭(ほか)著.日本学術協力財団,2011.02 [467.5/D 47]
- 小川眞里子 人文学部教授／『歴史教育とジェンダー：教科書からサブカルチャーまで』  
長野ひろ子,姫岡とし子編著.青弓社,2011.02 [367.2/N 16]
- 吉村利男 附属図書館研究開発室・客員教授／『故国遙かなり：太平洋を渡った里き・源吉の手紙』  
里き・源吉の手紙を読む会編.ドメス出版,2011.03 [289.1/I 89]
- 藤田昌志 國際交流センター准教授／『明治・大正の日中文化論』 藤田昌志著.三重大学出版会,2011.02 [361.6/F 67]
- 田中亞紀子 人文学部准教授／『統計から見た大正・昭和戦前期の民事裁判』  
林屋礼二(ほか)編著.慈学社出版,2011.02 [327.2/To 29]
- 宮崎冴子 共通教育センター特任教授／『社会教育・生涯学習：学校と家庭、地域をつなぐために』  
宮崎冴子.文化書房博文社,2011.04 [379/Mi 88]
- 吉丸雄哉 人文学部准教授／『式亭三馬とその周辺』 吉丸雄哉著.新典社,2011.04 [913.55/Y 91]
- 金子聰 工学部准教授／『原子吸光分析』  
分析化学実技シリーズ 機器分析編:5太田清久,金子聰著.日本分析化学会編.共立出版,2011.04 [433/B 89/5]
- 田中亞紀子 人文学部准教授／『法学部生のための選択科目ガイドブック』 君塚正臣編著.ミネルヴァ書房,2011.04 [320.7/Ki 35]
- 尾西康充 人文学部教授／『太宰治研究 19』 和泉書院,2011.06 [910.28/D 49/19]
- 井上稔浩 人文学部教授／『異相の時空間：アメリカ文学とユートピア』 井上稔浩共著.英宝社,2011.05 [930.29/I 85]
- 川口祐二 附属図書館研究開発室・客員教授／『海の熊野』 谷川健一,三石学編.森話社,2011.06 [382.166/U 74]
- 和田英夫 医学部准教授／『DIC：とびらを拓く第三世代へ：第一世代第二世代そして…培った実績を活かす第三世代』  
尾崎由基男,和田英夫監修.克誠堂出版,2011.02 [492.1/D 11]
- 中田常男 教育学部／『金融資本論と恐慌・産業循環』 中田常男.八朔社,2011.02 [331.34/N 31]
- 山中章 人文学部／『仁明朝史の研究：承和転換期とその周辺』 古代學協會編.思文閣出版,2011.02 [210.36/N 76]
- 山中章 人文学部／『東アジア都城の比較研究』 橋本義則編著.京都大学学術出版会,2011.02 [220/H 38]
- 藤田昌志 國際交流／『日本の東アジア観』 藤田昌志.朋友書店,2011.07 [302.2/F 67]
- 吉田悦子 人文学部／『Referring expressions in English and Japanese : patterns of use in dialogue processing』  
Etsuko Yoshida.John Benjamins Pub,2011 [801.5/Y 86]
- グットマン・ティエリー 人文学部／『異形の精神：アンドレ・スュアレス評伝』 宇京頼三.岩波書店,2011.07 [950.28/Su 11]
- 尾西康充 人文学部教授／『兵庫近代文学事典』 日本近代文学会関西支部兵庫近代文学事典編集委員会編.和泉書院,2011.10 [910.26/H 99]
- 岩本美砂子 人文学部／『かけがえのない個から：人権と家族をめぐる法と制度』 辻村みよ子編.岩波書店,2011.10 [367.2/J 36/1]
- 萩原彰 教育学部／『アメリカの環境教育：歴史と現代的課題』 萩原彰.日本図書センター,2011.09 [372.53/O 25]
- 萩原彰 教育学部／『高等教育とESD：持続可能な社会のための高等教育』 萩原彰編著.大学教育出版,2011.09 [377.15/O 25]
- グットマン・ティエリー 人文学部／『Précis de politique japonaise』 Guthmann, Thierry.L'Harmattan,2011 [312.1/G 97]
- 田中綾乃 人文学部／『坂部恵：精神史の水脈を汲む』 坂部恵ほか著.水声社,2011.06 [289.1/Sa 27]
- 佐藤正之 医学部／『カルテと楽譜の間から』 佐藤正之.新風書房,2011.12 [490.4/Sa 85]
- 野呂雄一 工学部／『都市の音環境：診断・予知・保全』  
久野和宏,野呂雄一編著：大宮正昭[ほか]共著.技報堂出版,2011.12 [519.56/To 72]

【見かた】 ●寄贈者 所属／『書名』著者名. 出版社 出版年月 [請求記号]

### ＊＊編集後記＊＊

●表紙の写真：新着図書コーナーで新着本をチェックする学生さんです。  
新しく入った本は、まずここに並びます。



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。本号の特集で取りあげた図書館の建物は、今から30年以上前の昭和53年に新築され、10年後の昭和63年に閉架書庫のある棟を増築し、現在の姿ができあがりました。その先代の図書館は、教育学部に隣接し、附属教育実践総合センターが入っている建物（昭和42年竣工）にありました。また、南門の側に建つ「レーモントホール」も、昭和47年に本学に移管された三重県立大学の附属図書館として昭和26に新築され、その後現在の場所に移築されたものです。改修工事を経て新しく生まれ変わる姿を期待しつつ、三重大学が総合大学へと発展する過程で、それぞれの時代に皆さんの先輩方の勉学の場となった、昔の図書館にも想いを馳せてみてはいかがでしょうか。